

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

糸島警察署協議会

開催年月日時	令和6年7月29日（月）午後2時00分 から 令和6年7月29日（月）午後4時00分 まで	
開催場所	福岡自動車運転免許試験場4階ふっけいコアセンター	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警察署	署長、総務課長、生活安全課長、交通課長
<b>議 事 概 要</b>		
<p><b>【会長挨拶（要旨）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本日は、警察署での開催ではなく、警察の交通安全教育施設で各種交通シミュレーター体験を通じた「体験型の協議会」と聞いている。</li> <li>○ 本日の協議会を経て、委員の皆様は、今一度、交通ルールや交通安全に関する知識等を再確認していただき、糸島市民の模範となるように心がけてほしい。</li> <li>○ 糸島市の交通状況に関する意見や要望等についても、積極的に手を挙げ、糸島の交通環境がより良くなるよう考えてほしい。</li> </ul> <p><b>【署長挨拶（要旨）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委員の皆様方には、日頃から糸島警察署の様々な警察活動に御理解・御協力を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げる。</li> <li>○ 本日は、委員の皆様方に各種シミュレーターを体験していただき、県警の交通安全教育活動に対する理解を深めてもらいたく、ここ「ふっけいコアセンター」で協議会を開催する運びとなった。</li> <li>○ 最初に、交通課長が「県内・管内の交通情勢」について報告した後、委員の皆様方に各種シミュレーターを体験していただくが、報告内容やシミュレーター等について忌憚のない意見・要望をいただければ幸いである。</li> <li>○ 各種シミュレーターについては、多くの機材をそろえているため、それぞれ体験していただきご自分の運転能力や認知機能を確認していただけたらと思う。 また、「ふっけいコアセンター」は、一般の方向けにも公開しているので、地域の方や同僚の方へ紹介するなど、交通安全教育の普及にご協力いただけると幸いである。</li> <li>○ 今後も更なる「安全安心いとしまの実現」に向け、委員の皆様方から各種警察活動へのお力添えをお願いするとともに、ご出席の皆さまの益々の御健勝と御活躍を祈念して挨拶とさせていただきます。</li> </ul>		

## 議 事 概 要

### 【報告事項等】

#### 1 県内・管内の交通情勢について（交通課長）

##### (1) 交通事故情勢について

- ア 福岡県内の交通事故情勢
- イ 糸島署管内の交通事故情勢
- ウ 令和6年6月末時点の交通事故情勢
- エ 今年の交通事故の特徴・対策等について
- オ 月別人身・物損事故発生件数
- カ 人身・物損事故多発地域

##### (2) 飲酒運転について

- ア 地区別飲酒事故発生・検挙状況
- イ 飲酒運転による交通事故等の特徴
- ウ 飲酒運転撲滅に向けて
- エ 飲酒運転通報件数と通報に基づく検挙件数の推移
- オ 飲酒運転撲滅モニメントについて

#### 2 各種シミュレーター体験

### 【質疑応答】

- 委員から、「飲酒運転をする者の飲酒場所としてはどのような場所が多いのか。」旨の質疑があり、署長から、「もちろん繁華街での飲酒は多いが、自宅で飲酒後、更にお酒を買いに行くために飲酒運転する者も少なくない。」旨回答した。
- 委員から、「事故多発地域に加布里交差点が入っていたが、同所では、どのような事故形態が多いのか。」旨の質疑があり、署長から、「物損事故は、様々な事故形態がある。人身事故は、交差点内での出会い頭の事故が多い。事故多発地域の事故多発時間帯では、事故発生を防止するため、付近においてマイク広報による注意喚起などの対策を講じている。」旨回答した。
- 委員から、「飲酒運転をする者は初犯が多いのか。」旨の質疑があり、署長から、「初犯、再犯は様々である。」旨回答した。
- 委員から、「飲酒運転をする者に対して、店員は、酒類を販売しない等のルールはないのか。」旨の質疑があり、署長から、「そのような場合、店員から警察へ「飲酒運転情報」として通報されることもある。」旨回答した。
- 委員から、「現代のようにITが進歩している社会ならば、酒気帯びの者は、エンジンをかけることができないような自動車を開発することができないのか。」旨の質疑があり、署長から、「様々な課題はあると思うが、そのような自動車が開発されることを期待したい。」旨回答した。